

適用範囲

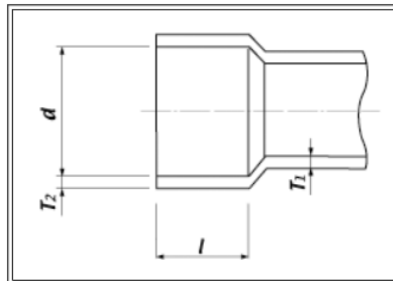
この規格は、JWWA H 101に規定する水道用銅管の接合に用いる銅製及び青銅鋳物製の銅管継手について規定する。

種類 継手には、基準内径を定めた1種と、平均内径及び実測内径を定めた2種がある。また、継手の形状による種類は、下表による。

JWWA H 102 種類

形 状	組 合 せ	継手材料別
チーズ	管×管	銅 製
径違いチーズ		
90° エルボ		
ソケット		
径違いソケット		
形(かた)違いソケット		
フィッティングレジュース		
キャップ		
おねじ付アダプタ	管×他種管	
給水栓用ソケット(丸形)	管×器具	青銅鋳物製
給水栓用ソケット(角形)		
めねじ付ユニオン	管×他種管	
給水栓用チーズ	管×器具	青銅鋳物製
給水栓用エルボ		
差込側耳付給水栓用エルボ		

JWWA H 102 接合部



寸法及び許容差

JWWA H 102 1種の寸法及び許容差

呼び径		基準内径			厚さ (最小)	深さ (最小)
A	B	d	内径の許容差	真円度の許容差	T1・T2	l
10	3/8	12.81	±0.03	0.10以下	0.7	9
15	1/2	16.00		0.12以下	0.8	11
20	3/4	22.36		0.16以下	0.9	17
25	1	28.75	±0.04	0.18以下	1.0	21
32	1 1/4	35.11		0.22以下	1.2	24
40	1 1/2	41.50	±0.05	0.24以下	1.3	27
50	2	54.22		0.28以下	1.5	33

- 備考 1. 本図は、接合部寸法を示したものである。
 2. 内径の許容差とは、継手接合部の任意の断面において測った最大内径と、最小内径の平均値と基準値との差をいう。
 3. 真円度の許容差は、継手接合部の任意の断面において測った最大内径と、最小内径との差をいう。